

# 有限会社 市川紙器製作所

## SDGs宣言

当社は、山梨県内・隣県を中心に地域密着企業を目指し、「お客様の安心・安全を包みます」をキーワードに創業から90年で培ったノウハウをもとに、お客様の事業発展へお役に立てるように、地球環境に配慮したダンボールの製造を行うことで「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成に貢献し、持続可能な社会の実現に努めます

2023年6月

代表取締役 市川 浩尉

### SDGsの達成に向けた取組み

#### 地球環境の保全

ダンボールを製造する会社として、森林をはじめとした自然環境を守るため、地球環境の未来を見据えた事業活動に取り組んでまいります。

《主な取組内容》

- ・FSC COC認証製品の販売促進
- ・LEDやエコカーなど環境に配慮した設備の導入



#### 自社工場での一貫生産

創業から90年続くものづくりの技術と知識で、原料となる原紙の仕入れからダンボール製造までの一貫生産に取り組んでまいります。

《取組内容》

- ・短納期、コストの低減に向けた効率化の継続
- ・品質の確保に向けた検品体制の強化継続



#### 働きやすい職場環境の整備

従業員とその家族が笑顔で暮らせるように、当社では従業員目線での職場環境の整備に努めてまいります。

《主な取組内容》

- ・性別や年齢、障がいの有無などにとらわれない人材雇用の推進
- ・時間管理徹底による残業ゼロの実現

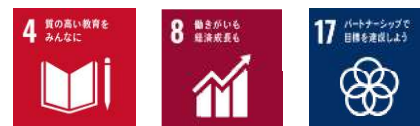


#### 地域に根差した経営の実践

当社の発展は、地域の発展が欠かせません。地域社会の一員として、地域との繋がりを大切に、地域と連携した経営を実践してまいります。

《主な取組内容》

- ・地域コミュニティや地域企業との積極的な交流を通じた対話の促進
- ・工場見学等受け入れの継続



#### SDGsとは

・貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。